取扱説明書

DAYTONA corp.
R60401①/⑫

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

	適応車種	商品ＮＯ.
ＰＥキャブレター取付ＫＩＴ	NSR50('95～'99)<AC10-1700001～> NS-1('95～'99) <AC12-1300001～>	60401

この度はデイトナ「PE キャブレター取付キット」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前には必ずこの取扱説明書をよくお読みください。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
万一お気づきの点がございましたら、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

■ご使用前に必ずご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責を負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。		
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。		
実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告

禁止	・締め切ったガレージ内部や通気の悪い場所で長時間エンジンをかけないでください。一酸化炭素中毒になる恐れがあります。 ・この商品は、記載されている適合車種以外の車輌には使用しないで下さい。 ・ガソリンは非常に引火しやすいため、作業場所は一切の火気をさけてください。また、蒸発（気化）したガソリンは爆発の危険もあるので、通気の良い場所で作業を行ってください。
実施	・作業は、車両を安定して支えられるスタンド等を用意して安全を確保したうえで行ってください。
その他	・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。

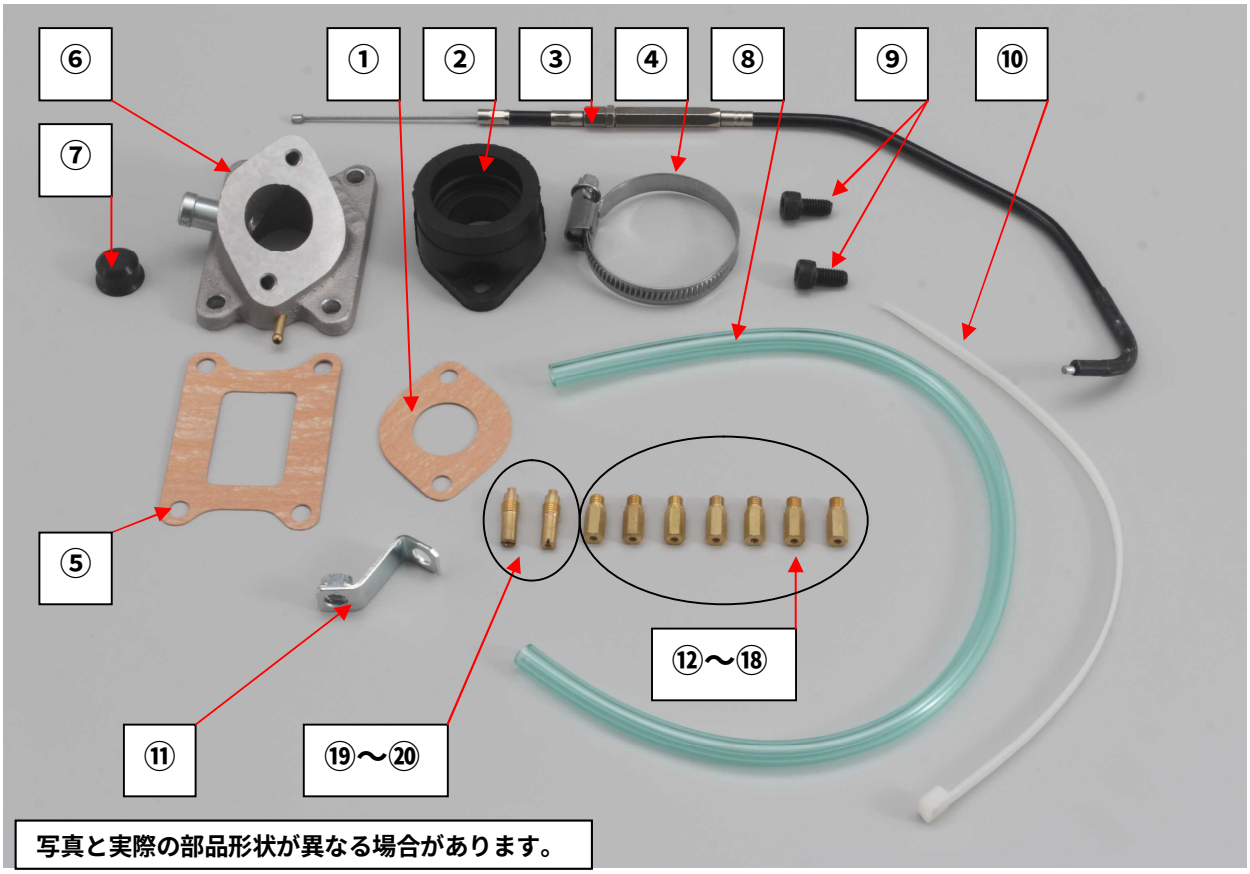
⚠注意

 実施	・作業を行う際は、必ずエンジンやマフラーが冷えている状態で行ってください。熱い状態で作業を行うと、火傷を負う原因となります。 ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意してから作業を行ってください。不適切な工具で作業を行うと部品を破損したり、ケガをしたりする可能性があります。 ・ボルト・ナット類の締め付けはトルクレンチを使用して、必ずそれぞれのサイズに合った規定の締め付けトルクで締め付けてください。 ・作業の際、ゴミやほこり等が付いたままのパーツをそのまま組み付けますとエンジンを始動した際にキャブレター内部で詰まる等、シリンダー内部へゴミやほこり等が侵入して焼き付きの原因となりますので、パーツ類は必ず清掃を行ってから組み付けを行ってください。また、作業中、クランクケース内に異物が混入しないよう十分にご注意ください。 ・本商品は、ある程度セッティングが出る様にジェット類を付属させておりますが、地域、気温、車両の状況により、付属のメインジェット、及びスロージェットではセッティングが出ない場合があります。異常燃焼を起こさないよう点火プラグの焼き色チェック（プラグの先が白色時は薄い状態ですのでメインジェット番数を上げて調節）を定期的に必ず行なって焼き付き防止をして下さい。使用するプラグは純正と同様のサイズの点火プラグで熱価を 1～2 番程度上げてください。 ・取り付け後約１００ｋm走行しましたら各部を点検し、ネジの増し締め確認を行ってください。その後は約５００ｋm毎に必ず点検を行ってください。 ・部品や車両には、エッジや突起がある場合があります。作業は手を保護して行ってください。
 法令違反	・一般公道では、道路交通法に則した制限速度に準じた運行を行ってください。一般公道を、制限速度を超える速度で走行した場合には、ライダー自身が道路交通法（速度超過）によって罰せられます。
 その他	・この商品あるいはこの商品を取り付けたオートバイを第三者へ譲渡する場合には、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。 ・補修部品をお求めの際などに必要になりますので、この取扱説明書は大切に保管してください。 ・この商品は純正エアクリーナボックスと組み合わせて使用する事はできません。 ・この商品を取り付けるとオートバイの性能が変化します。特に交換直後など慣れるまでは十分に注意して操作し、オートバイの感覚を確かめてください。 ・この商品は、予告なしに価格や仕様の変更をする場合があります。また、本文中に紹介した商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

□　本商品の特徴　□

- ＰＥキャブレターがボルトオンで装着可能。※ＰＥキャブレターは別売です。
- ＰＥキャブレター装着により圧倒的トルク＆パワーを実現！！

□　商品内容　□



写真と実際の部品形状が異なる場合があります。

NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ (mm)	数量
①	ラバーマニホールド ガスケット		1	⑪	インテークチャンバー ブラケット		1
②	ラバーマニホールド		1	⑫	メインジェット（PE20 用）	＃95	1
③	スロットルケーブル		1	⑬	メインジェット（PE20 用）	＃98	1
④	マニホールドバンド		1	⑭	メインジェット（PE20 用）	＃100	1
⑤	マニホールドガスケット		1	⑮	メインジェット（PE24 用）	＃115	1
⑥	インテークマニホールド		1	⑯	メインジェット（PE24 用）	＃118	1
⑦	ラバーキャップ　※１		1	⑰	メインジェット（PE24 用）	＃120	1
⑧	ガソリンホース		1	⑱	メインジェット（PE24 用）	＃122	1
⑨	六角穴付ボルト	M6x12	2	⑲	スロージェット（PE20 用）	＃52	1
⑩	タイラップバンド		1	⑳	スロージェット（PE24 用）	＃55	1

※１：インテークチャンバーを装着しない場合に使用します。

□　別途必要商品　□

※別売のケイヒンＰＥキャブレターが別途必要となります。
●ボアアップ車両は、ＰＥ２４キャブレタータイプ３（品番 34787）
●ノーマル排気量車両は、ＰＥ２０キャブレタータイプ２（品番 34786）がお勧めです。

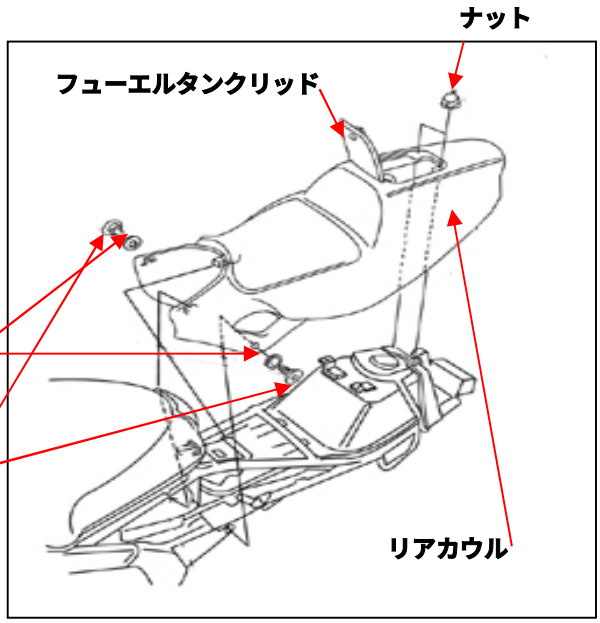
商品名	品番	税込価格	備考
PE24 キャブレター単体タイプ３	34787	￥14,175	ボアアップ車両推奨
PE20 キャブレター単体タイプ２	34786	￥13,650	ノーマル排気量推奨
PE キャブ用ネットフィルター	15078	￥1,575	φ45

□　取り付け手順　□

取り付け前に、商品の内容をご確認ください。エンジンおよびマフラーが冷えていることを確認して作業を開始してください。詳細についてはホンダ純正サービスマニュアルを用意し、参照のうえ作業を行ってください。
※取り付けの詳細イラストは NS-1 の参考図となります。

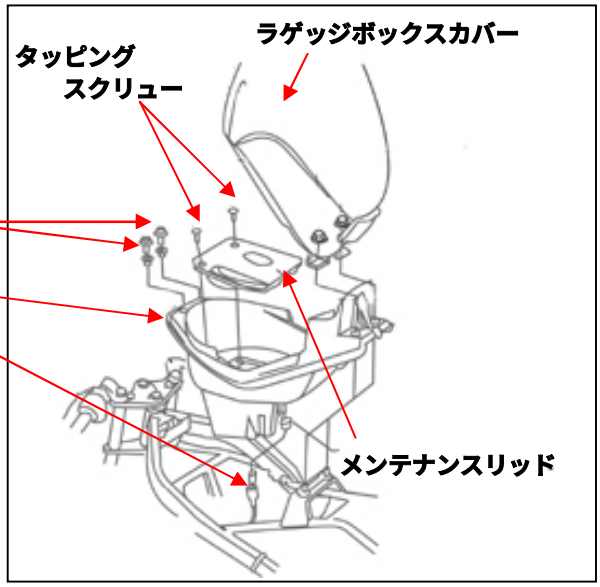
1. ガソリンコックを「ＯＦＦ」にして、シート、リアカウルを取り外します。※NSR50 はガソリンタンクを取り外します。

2. リアカウル前方両サイドのビス ２ 本とラバー2 個を外し、後部のフユーエルタンクリッドを開けて ２ 個のナットを外して、リアカウルとシートを１体で取り外します。

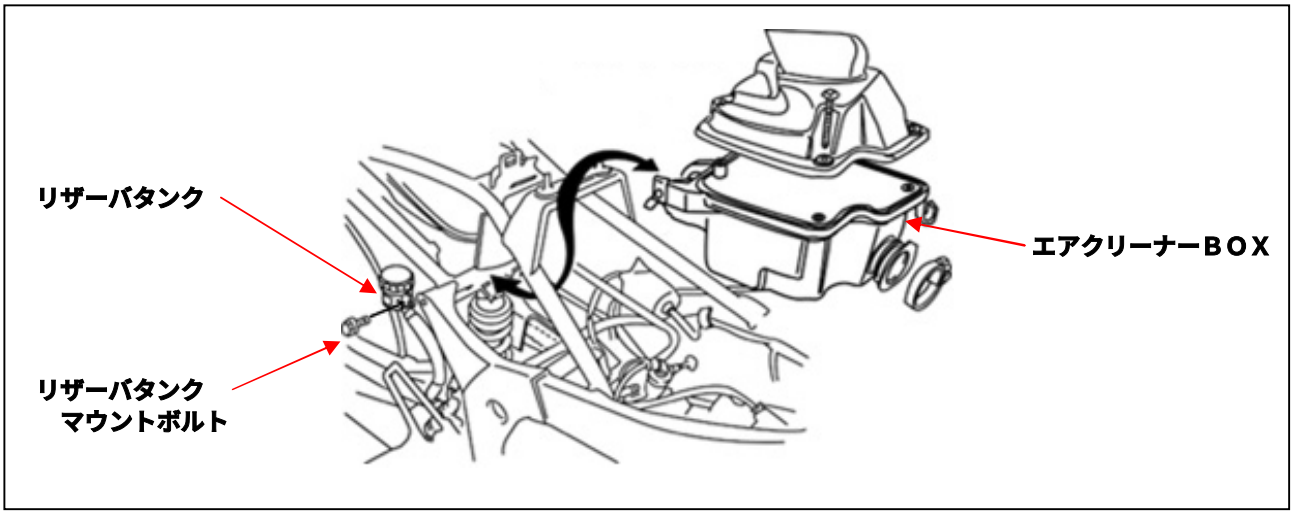


3. 右図を参考にラゲッジボックスを開き、ボックス内のタッピングスクリュー2 本を外し、メンテナンスリッドを外した後に、ラゲッジボックスカバーを取り外します。

4. ラゲッジボックスカバーのナット ２ 個とラゲッジボックス前方のボルト ２ 本を外し、バッテリーワイヤーカプラーの接続を外してラゲッジボックスを取り外します。

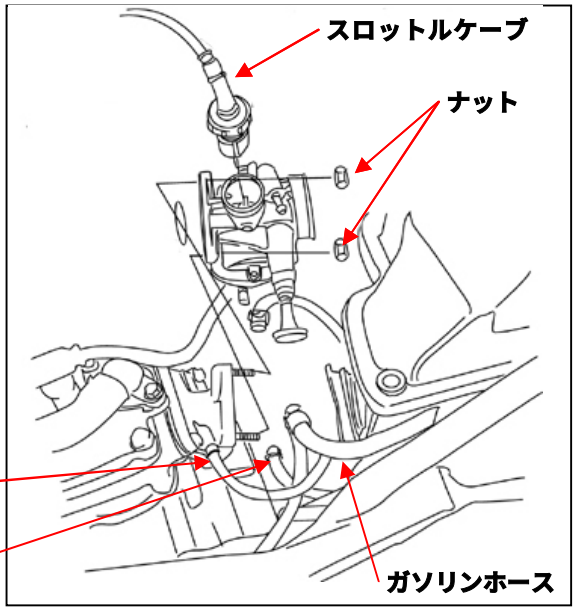


5. 下図を参考にリアブレーキのリザーバタンクマウントボルトを取り外し，コネクティングバンドをゆるめてエアクリーナーＢＯＸを取り外します。



6. キャブレターからガソリンホース、エアブリードホースを取り外し、トップキャップを緩めて、スロットルバルブとスロットルケーブルを取り外してます。純正キャブレターとマニホールド接続部分のナット 2 個を外して純正キャブレターを取り外します。

※ ガソリンホースを外す際にキャブレター内部のガソリンが出てきますので必ずウエス等の上で作業してください。

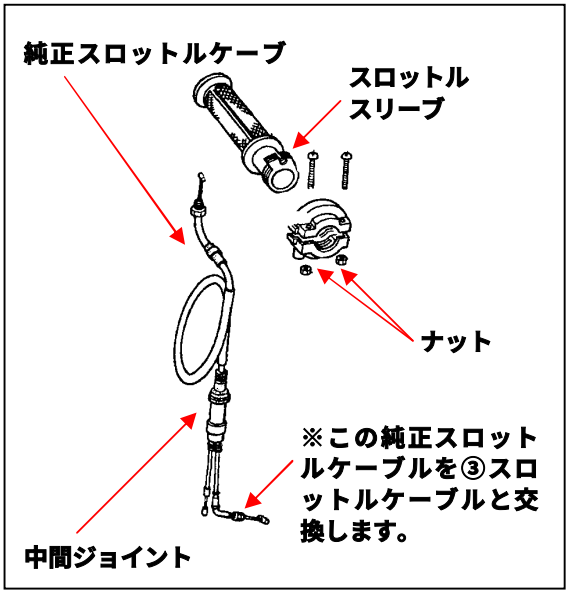


⚠注意　キャブレター内部に残っているガソリンに注意してください。
キャブレター保管時にガソリンが残ったままだと大変危険ですので、
キャブレターからはガソリンを抜き取った状態で保管してください。

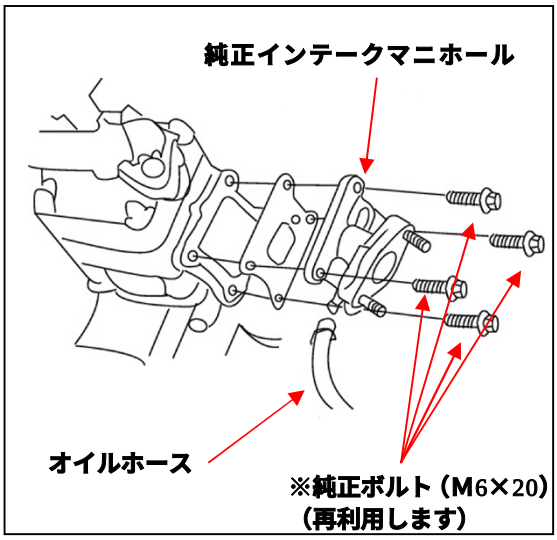
7. スロットルホルダーを分解し純正スロットルケーブルを取り外します。

8. 中間ジョイントからキャブレターにつながる純正スロットルケーブルと純正オイルケーブルを取り外し、キットの<u>③.スロットルケーブル</u>と純正オイルケーブルを組み付けます。

9. スロットルホルダー、スロットルスリーブ、純正スロットルケーブルをハンドルへ組み付けます。



10.純正インテークマニホールドにつながっているオイルホースと純正インテークチャンバーを取り外してから、マニホールドを固定している４本のボルトを緩めてガスケット・整流カバーを取り外します。



⚠注意

※ リードバルブの中の白い整流カバーを必ず取り外してください。
※ マニホールド取り付けボルト（４本）とインテークチャンバー取り付けボルト（１本）は再利用しますので大切に保管してください。

11. ⑥インテークマニホールド・①ラバーマニホールドガスケット・②ラバーマニホールドを⑨六角穴付きボルト（M6×12）２本で組み付けます（締め付けトルク：10N・m）。

12. 手順 11.で組み込んだ⑥インテークマニホールドと⑤ガスケットを手順 10.で取り外した純正ボルト（M6×20）４本でシリンダーへ仮組みします。※⑥インテークマニホールド取り付け穴の左上に⑪インテークチャンバーブラケットを装着してください。

13. ⑥インテークマニホールドのオイルニップルにオイルホースを差し込みます。

14. ⑥インテークマニホールドに純正インテークチャンバーを差し込み、手順 10.で取り外した純正ボルト（M6×16）を使用して⑪インテークチャンバーブラケットへ仮組みします。

15. ⑥インテークマニホールドを仮組みした純正ボルト（M6×20）４本と純正インテークチャンバー固定用の純正ボルト（M6×16）を締め込みます（締め付けトルク：10N・m）。

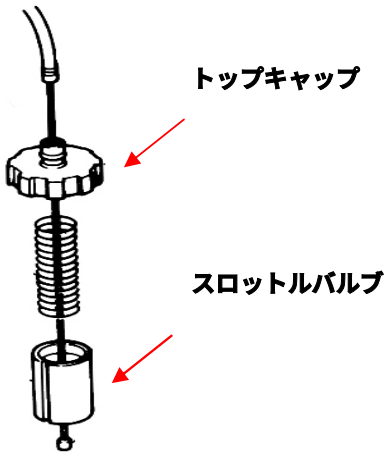
16. 別売のＰＥキャブレターのメインジェットとスロージェットを付属されているメインジェットとスロージェットに変更します。
●ＰＥ20 キャブレターは、メインジェット＃100 ／ スロージェット＃52
●ＰＥ24 キャブレターは、メインジェット＃122 ／ スロージェット＃55

⚠注意 ※チャンバー（マフラー）、パワーフィルター、ボアアップキット等セッティングが必要なパーツを同時装着する場合には、必ず装着パーツに応じて濃い目のメインジェット番数からセッティングを始めてください。

17. 別売のＰＥキャブレターのトップキャップを外し、スロットルスプリング・スロットルバルブを取り外します。

18. 手順 8.で組み込んだ③スロットルケーブルをトップキャップ・スロットルスプリング・スロットルバルブに組み付けます。※ジェットニードルは、出荷時同様の状態で装着してください。

19. 別売のＰＥキャブレターに手順 18.で組み込んだスロットルバルブを組み込み、トップキャップを締め込みます。



※ワイヤー先端部分のタイコをスロットルバルブの穴に通します。

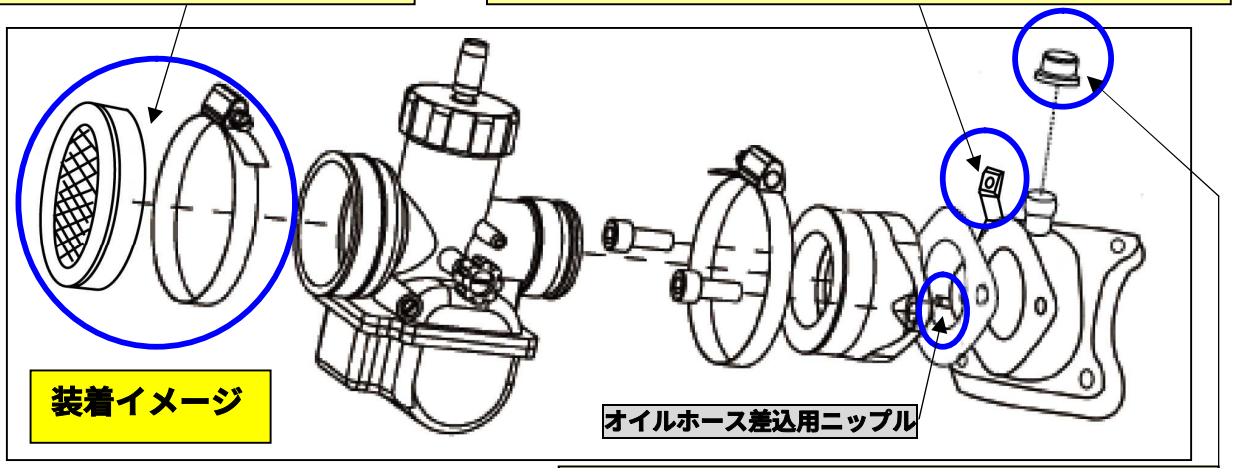
⚠注意　**※スロットルバルブの方向に注意してください。**

20. スロットル（アクセル）グリップを回してスロットルバルブがスムーズに全閉・全開になるかを目視で確認します。

21. ④マニホールドバンドを緩めたままマニホールドへ装着してＰＥキャブレターをマニホールドに差し込み、④マニホールドバンドを締め込んでＰＥキャブレターを固定します。

ネットフィルター
当商品には付属しておりません。別途お買い求め下さい。
（品番 15078　￥1,575　税込価格）

⑪.インテークチャンバーブラケット
※　ＮＳ－１（’95～‘99）、ＮＳＲ50（‘95～’99）の純正インテークチャンバーを支持するために使用します。



⑦．ラバーキャップ
※　ＮＳ－１（’95～‘99）、ＮＳＲ50（‘95～’99）の純正インテークチャンバーを使用する場合は、使用しません。

⚠注意
※マニホールドバンド締め込み時は、キャブレター差し込みに近い側で確実に締め込んでください。
※フィルターを装着する場合は、別売のネットフィルターをご購入ください。
※⑦ラバーキャップは、インテークチャンバーを装着しない場合に使用します。

22. 別売のＰＥキャブレター装着されている２本のピンク色のホース（オーバーフロー＆エアベントホース）をタイヤやマフラーに接触しないよう固定できる位置を選び、下に向けて垂らしてください。

23. ⑧ガソリンホースを純正のガソリンホースクリップを再使用してＰＥキャブレターに取り付けます。

24. ⑧ガソリンホースをガソリンタンクコックまでの長さを合わせてカットし、純正のガソリンホースクリップを再使用してガソリンタンクコックに取り付けます。※NSR50はガソリンタンクを取り付けて作業してください。

25. ⑩タイラップバンドを使用して、手順 5.で取り外したリアブレーキのリザーバタンクをキャップが水平になるようにフレームに取り付けます。

26. ハンドルをフルロックするまで左右に切り、ケーブル類がスムーズに作動するか確認します。※ケーブル類の動きが悪い時は、取り回しを再確認してスムーズに動くように取り回しを調整してください。

27. 取り外したラゲッジボックス、ラゲッジボックスカバー、シート、リアカウル等を作業の逆の手順で取り付けします。

28. ガソリンコックを「ＯＮ」にしてエンジンを始動させ、各取り付け部に異常がないか確認して組み付け作業は終了です。

29. テスト走行で点火プラグの焼け具合やエンジンレスポンス等を確認しながら、キャブレターのセッティングを実施してください。

□　基本セッティング　□

●ノーマルエンジン ＋ 純正マフラー ＋ PE20 キャブレター ＋ ネットフルター仕様

パーツ名	PE20
メインジェット	＃95～＃100
スロージェット	＃52
スロットルバルブ	＃4
エアスクリュー	全閉から 1 回転半戻し
ジェットニードル	上から 3 段目（36S）

●ビッグボアキット（62.9ｃｃ）＋ 純正マフラー ＋ PE24 キャブレター ＋ ネットフルター仕様

パーツ名	PE24
メインジェット	＃115～＃122
スロージェット	＃55
スロットルバルブ	＃3
エアスクリュー	全閉から 1 回転半戻し
ジェットニードル	上から 3 段目（36S）

⚠注意 **※車両の個体差や装着しているパーツにより、セッティングが変わる可能性がありますので注意してください。**

□　点火プラグの確認について　□

<点火プラグの状態>	原因	<対処法>
黒く焼けている	燃料が濃い状態	メインジェットの番数を下げる
白く焼けている	燃料が薄い状態	メインジェットの番数を上げる
キツネ色に焼けている	最適な状態	そのままで良い

□　セッティングパーツの役割について　□

メインジェット

スロットル開度 1／2～全開に影響します。混合ガスが濃い場合は番数を下げてガソリン供給量を減らし、薄い場合は番数を上げてガソリン供給量を増やします。

ジェットニードル

スロットル開度 1／4～1／2 で息つきを起こしてエンジンが失速したり､回転の上がりが悪い場合にセッティングします。前者の場合はクリップ段数を 1、2 段下げてガソリン供給量を増やし､後者の場合はクリップ段数を 1､2 段上げてガソリン供給量を減らします。

スロットルバルブ

スロットル開度 1／4～3/4 に影響します。スロージェットの番数を上げても、スロットル開け始めで失速する場合、スロットルバルブ（カッタウエイ）の番数を下げてガソリン供給量を減らします。逆に引っかかりが有り、回転が上がる場合は番数を上げてガソリン供給量を増やします。

スロージェット

スロットル開度 1／4～1／2 に影響します。走行中アクセルを全閉にもどし、その後、スロットルを 1／4 程度開けたときに失速する場合、番数を上げてガソリン供給量を増やします。逆に引っかかりが有り、回転が上がる場合は番数を下げてガソリン供給量を減らします。

エアスクリュー

スロットル開度 1／4～1／2 に影響します。閉めこむと低回転時（スロージェットの領域）のガソリン供給量が増え、戻すとガソリン供給量が減ります。

□　セッティングについて　□

本商品ご使用前に必ずお読みになって頂き、セッティングが決まらない、また、故障では？と思われる場合は参考にしてください。

Ｑ１「エンジンが掛からなくなってしまった。」

Ａ：①ガソリンは入っていますか？

Ａ：②ホース類が折れ曲がったままになっていませんか？ホースの取り回しを再度確認してください。

Ａ：③キャブレターにガソリンが流れていますか？また、エアベントホースに異物などが混入していないか確認してください。また、フロート室にガソリンが来ない場合は、フロートおよびバルブの引っ掛かり等が考えられます。再度確認してください。

Ａ：④圧縮漏れはありませんか？圧縮漏れがある場合、プラグワッシャのヘタリや、各ガスケット類のヘタリ、または亀裂等が考えられます。再度確認してください。

Ａ：⑤点火プラグは正常にスパークしていますか？プラグを点検し、キャップ部の緩みがないか、古くなっていないか等、また、その他の電気系統も確認してください。

Q２「アイドリングしない」

Ａ：①スロットルを開けるとアイドリングする場合には、エアスクリューの調整、およびアイドルスクリューの調整が適切に行なわれているかを確認してください。

Ａ：②マニホールド取り付け部、キャブレター取り付け部からエアーが吸い込まれていないか確認してください。正しく取り付けられていないと、このような状態になります。再度、取り付けを確認してください。

Q３「吹け上がらない」

Ａ：①付属のメインジェットの番数を１ランク下げてください。通常は付属のメインジェットでセッティングが決まりますが、排気系（チャンバー、マフラー等）や吸気系（エアクリーナー、パワーフィルター等）のチューニングを施した場合には、付属のメインジェットで対応できない場合があります。このような場合には、以下のオプションのセッティングパーツを使用してキャブレターのセッティングを実施してください。

□　オプションメインジェット　□

2012 年 7 月時点での品番および価格となります。

商品名	品番	税込価格	セット内容
メインジェットセット	31121	1,680	#65、68、70、75、78、80、82
メインジェットセット	31091	1,680	#78、80、82、85、88、90、92、95
メインジェットセット	31093	1,680	#90、92、95、98、100、102、105、108
メインジェットセット	31122	1,680	#102、105、108、110、112、115、118、120
メインジェットセット	31123	1,680	#115、118、120、122、125、128、130、132
メインジェットセット	31124	1,680	#128、130、132、135、138、140、142、145
メインジェットセット	31125	1,680	#138、140、142、145、148、150、152、155
メインジェットセット	35256	1,680	#150、155、160、165、170、175、180、185

※大きい番数がガソリン供給量の多いメインジェットとなります。

□　オプションスロージェット　□

2012 年 7 月時点での品番および価格となります。

商品名	品番	税込価格	セット内容
スロージェットセット	69906	2,415	#35、38、40、42、45、48（PE20 エアブリード付）
スロージェットセット	69907	2,415	#42、45、48、50、52、55（PE20 エアブリード付）
スロージェットセット	73692	2,415	#50、52、55、58、60、62（PE20 エアブリード付）
スロージェットセット	73693	2,415	#58、60、62、65、68、70（PE20 エアブリード付）
スロージェットセット	62807	2,415	#35、38、40、42、45、48（PE24）
スロージェットセット	14200	2,415	#42、45、48、50、52、55（PE24）
スロージェットセット	73710	2,415	#50、52、55、58、60、62（PE24）
スロージェットセット	11027	2,415	#58、60、62、65、68、70（PE24）

※大きい番数がガソリン供給量の多いスロージェットとなります。

□　オプションスロットルバルブ　□

2012年7月時点での品番および価格となります。

商品名	品番	税込価格	セット内容
スロットルバルブ	33434	5,040	＃3.0（PE20）
スロットルバルブ	**33435**	**5,040**	**＃4.0（PE20）※PE20タイプ2（34786）標準**
スロットルバルブ	69383	5,040	＃2.5（PE24）
スロットルバルブ	**33437**	**5,040**	**＃3.0（PE24）※PE24タイプ3（34787）標準**
スロットルバルブ	33438	5,040	＃4.0（PE24）
スロットルバルブ	33439	5,040	＃5.0（PE24）

※小さい番数がガソリン供給量の多いスロットルバルブとなります。

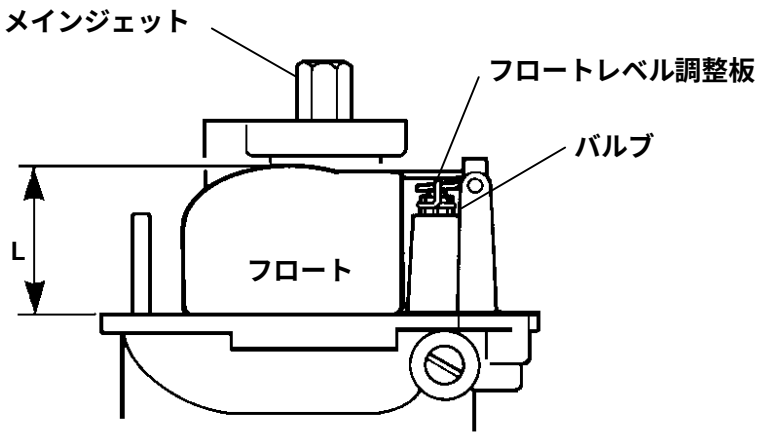
□　オプションジェットニードル　□

2012年7月時点での品番および価格となります。

商品名	品番	税込価格	セット内容
ジェットニードル NCG J	41411	1,575	ストレート径φ2.445（PE20 ・PE24 共通　＋3）
ジェットニードル NCG K	41412	1,575	ストレート径φ2.455（PE20 ・PE24 共通　＋2）
ジェットニードル NCG L	41413	1,575	ストレート径φ2.465（PE20 ・PE24 共通　＋1）
ジェットニードル 36S	**32529**	**1,365**	**ストレート径φ2.475（PE20 ・PE24 標準　±0）**
ジェットニードル NCG N	41415	1,575	ストレート径φ2.485（PE20 ・PE24 共通　－1）
ジェットニードル NCG P	41416	1,575	ストレート径φ2.495（PE20 ・PE24 共通　－2）
ジェットニードル NCG Q	41418	1,575	ストレート径φ2.505（PE20 ・PE24 共通　－3）

※ストレート径が細いタイプがガソリン供給量の多いジェットニードルとなります。

□　ガソリンオーバーフロー対処方法　□



※ガソリンがオーバーフローして流れ出る場合は、
バルブが調整板に接している（押し込まれていない）状態で、
フロートレベル（L）を、23mmに調整して下さい。

□ 補修部品 □

2012年7月時点での品番および価格となります。

商品名	品番	税込価格	構成内容
マニホールドセット	24433	7,560	⑥インテークマニホールド（1個） ②ラバーマニホールド（1個） ④マニホールドバンド（1個） ①ラバーマニホールドガスケット（1個） ⑤マニホールドガスケット（1個） ⑨六角穴付ボルト（M6×12）（2個）
スロットルケーブル	30551	945	③スロットルケーブル（1個）
ラバーマニホールドセット	12553	2,625	②ラバーマニホールド（1個） ④マニホールドバンド（1個） ①ラバーマニホールドガスケット（1個） ⑨六角穴付ボルト（M6×12）（2個）
マニホールドガスケットセット	26661	315	①ラバーマニホールドガスケット（1個） ⑤マニホールドガスケット（1個）
ラバーマニホールドガスケット	12552	158	①ラバーマニホールドガスケット（1個）
マニホールドガスケット	26662	210	⑤マニホールドガスケット（1個）

株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955まで